

令和2年度

事業報告書

総 括

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、年度当初から緊急事態宣言が発令され、各事業は、これまでに経験したことの無い事業運営を余儀なくされました。

また、昨年末からの感染の再拡大により、年間を通して利用者の大幅な減少など新型コロナウイルス感染症の影響を受けましたが、職員はもとより利用者の皆様にもご理解とご協力をいただきながら、徹底した感染防止対策を実施することにより、幸い施設からの感染者の発生を抑制することができました。

こうした緊急事態の中であって、令和2年度を振り返りますと、まず、老人保健施設はなかいどうでは、新型コロナウイルス感染症の予防対策を徹底しながら、利用者一人ひとりに合った個別リハビリテーションの充実を図るとともに、退所前訪問も行いながら、過去最高の在宅復帰率60.8%を達成しました。また、在宅復帰後の利用者に短期入所療養介護や通所リハビリテーションを積極的に提供し、柔軟な再入所を受け入れることにより、在宅生活の継続を支援しました。さらに、在宅復帰後の生活行為向上のため、利用者の生活行為に即した生活動作に対するリハビリテーションを行い、排せつ動作等の自立促進ができました。

地域包括支援センターでは、地域活動の場の休止や縮小により、居場所を失った高齢者に対し、通所型サービスにつなげたり、ポールウォークなど屋外での活動グループの立ち上げを支援しました。また、オンラインを活用した情報発信など、新しい生活様式に対応したサービスの工夫に努めました。さらに、新たに受託運営する大沢地域包括支援センターについて、これまでの運営実績をしっかりと継承しながら、円滑な運営ができるよう準備を進めました。

在宅福祉サービスでは、食事サービスの利用料金を改定し、収支バランスの安定化に努めるとともに、低所得者向け毎日型配食サービスの利用地域を市内全域に拡大しました。また、市が進める旧どんぐり山施設の利活用の検討を支援するとともに、新型コロナウイルス感染症対策のショートステイ事業を受託、運営しました。

はなかいどう指定居宅介護支援事業所では、切れ目のない医療と介護サービスの提供に向けて、ZOOM等の通信機能を活用し、医療機関や他事業所との情報共有及び他職種との連携体制の強化を進めました。また、支援困難ケースや中重度者の積極的受け入れ、他事業所との共同事例検討会の実施等を通して、幅広い視野での支援に取り組みしました。

ヘルパーステーションはなかいどうでは、みたかふれあい支援員の育成やスキルアップに努め、特に市の研修費補助事業を利用し、ステップアップを図り活躍の場を広げました。また、コロナ禍においてもヘルパー等が安心してサービスを担えるよう、事業所全体で感

染予防対策に取り組み、丁寧な支援と情報連携を行いました。

母子生活支援施設では、利用者の生活・養育支援、就労等の自立支援、心身の安定に向けた支援、子どもの健やかな成長支援、退所後の支援など、自立を促進する多様な支援を行いました。

保育園・こども園については、安全に配慮した保育体制の整備と訪問看護師との連携を図りながら、今年度より医療的ケア児の保育を開始しました。また、西野保育園では、外壁補修や防水などの大規模修繕工事を実施したほか、ちどりこども園ではエントランスへのエアコンの設置、赤とんぼ保育園では幼児園庭への畑の設置など、良好な保育環境の整備に努めました。新型コロナウイルス感染症対策では、家庭保育の依頼や一時保育・ひろば事業の休止・利用制限などを行いながら、感染拡大防止に努めるとともに、保育料や食費の減免措置を実施しました。

以上のように、各事業ともコロナ禍にあっても堅実な事業運営に努めてきました。引き続き感染症対策を徹底しながら、令和3年度後半から予定している大規模改修工事の安全な施工に努めるとともに、福祉人材の確保定着を図りながら、老人保健施設の健全経営の継続、在宅復帰及び在宅支援体制の充実、保育園等の子育て支援体制の充実を目指してまいります。

本部事務局

本部事務局は、理事会及び評議員会の開催、予算・決算の調整、人事、給与、研修、福利厚生、広報等を主な業務とする他、研修委員会、広報委員会、衛生委員会等の事務局として各委員会の運営に取り組み、円滑な組織運営を推進するため総合的な企画・調整を行いました。

令和２年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

１ 人事制度等の運用と人材の確保

職員の定着を図るため、事業の推進に功績のあった職員等に対する表彰制度の創設、定年退職後の再雇用職員就業規則の整備を行いました。また、令和３年４月から適用されるパートタイム・有期雇用労働法への対応を行いました。

２ 情報システムに係る事務改善

源泉所得税に係る法定調書、市区町村への給与支払報告をはじめ、社会保険、雇用保険、住民税関係の届出など、官公庁への電子提出により、事務の効率化を進めました。また、基幹システムの更新に向けた仕様の調査を進めるとともに、ホームページのリニューアル、リニューアル後の効果的な情報発信についても検討しました。

３ 新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症の流行に際し、濃厚接触者等の出勤の取扱い、各種会議・研修・定期健康診断の実施方法、在宅勤務の実施手順等を検討し、緊急包括支援事業補助金・慰労金の申請を行うなど、同感染症への対応を行いました。

４ 大沢地域包括支援センターの受託準備

大沢地域包括支援センターの運営受託に向け、職員に対する説明会を三鷹市と実施したほか、雇用条件の整備、規程の改正等、円滑な移行のための準備を行いました。

５ 老人保健施設の大規模修繕に伴う移転準備

老人保健施設の大規模修繕に伴う施設の一時移転に向けて、三鷹市及び各部署と連携し、旧どんぐり山施設の活用、事務所の移転先の確保、情報システムの移設・運用等の課題を整理し、必要な準備を進めました。

<参考>

- １ 理事会・評議員会の開催状況は、別表１～２のとおりです。
- ２ 職員の配置状況は、別表３のとおりです。
- ３ 寄附の受入状況は個人１人、法人(団体)１件、寄附金額の合計は2,515,562円でした。

別表 1 理事会の開催状況

回数 開催年月日	議 題 等
第 1 回 令和 2 年 4月1日	1 審議事項 議案第 1 号 高齢者福祉担当理事選定について
第 2 回 令和 2 年 5月31日	1 審議事項 議案第 2 号 令和元年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業報告及び決算報告について 議案第 3 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 議案第 4 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 議案第 5 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員就業規則の一部改正について 議案第 6 号 評議員会への提案の件
第 3 回 令和 2 年 12月 2 日	1 審議事項 議案第 7 号 令和 2 年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第 1 次資金収支補正予算の専決処分に係る承認について 議案第 8 号 令和 2 年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第 2 次資金収支補正予算の専決処分に係る承認について 議案第 9 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団特傭職員就業規則の一部改正に係る専決処分の承認について 議案第10号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員給与規程の一部改正に係る専決処分の承認について 議案第11号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 議案第12号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団特傭職員就業規則の一部改正について 議案第13号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員給与規程の一部改正について 議案第14号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団再雇用職員就業規則の制定について 議案第15号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員の育児休業等に関する規程の一部改正について 議案第16号 令和 2 年度第 2 回社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員会の招集について 2 報告事項 (1) 職務執行状況について

第 4 回 令和 3 年 3 月 18 日	1 審議事項 議案第 17 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団認定こども園運営規程の一部改正に係る専決処分の承認について 議案第 18 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団契約職員就業規則の一部改正について 議案第 19 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団パートタイマー就業規則の一部改正について 議案第 20 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団無期労働契約転換に関する規程の一部改正について 議案第 21 号 三鷹市井の頭地域包括支援センター事業運営規程の一部改正について 議案第 22 号 三鷹市井の頭地域包括支援センター指定介護予防支援事業運営規程の一部改正について 議案第 23 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団組織及び事務分掌規程の一部改正について 議案第 24 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事務専決規程の一部改正について 議案第 25 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団文書規程の一部改正について 議案第 26 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団経理規程の一部改正について 議案第 27 号 令和 3 年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業計画及び資金収支予算について 議案第 28 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会委員の選任について 議案第 29 号 令和 2 年度第 3 回社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員会の招集について 2 報告事項 (1) 職務執行状況について (2) 職員の人事について
第 5 回 令和 3 年 3 月 25 日	1 審議事項 議案第 30 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員候補者の推薦について

別表 2 評議員会の開催状況

回数 開催年月日	議 題 等
第 1 回 令和 2 年 6 月 15 日	1 審議事項 議案第 1 号 令和元年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業報告及び決算報告について 議案第 2 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について
第 2 回 令和 2 年 12 月 11 日	1 審議事項 議案第 3 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 2 報告事項 (1) 令和 2 年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第 1 次及び第 2 次資金収支補正予算について (2) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団特備職員就業規則等の一部改正について (3) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団再雇用職員就業規則の制定について (4) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員の育児休業等に関する規程の一部改正について (5) 職務執行状況について
第 3 回 令和 3 年 3 月 26 日	1 審議事項 議案第 4 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の選任について 2 報告事項 (1) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団認定こども園運営規程の一部改正について (2) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団契約職員就業規則等の一部改正について (3) 三鷹市井の頭地域包括支援センター事業運営規程等の一部改正について (4) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団組織及び事務分掌規程等の一部改正について (5) 令和 3 年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業計画及び資金収支予算について (6) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会委員の選任について (7) 職務執行状況について

別表 3 職員配置状況（各年度末在籍職員数）

施設等	職 種	正職員		契約職員		特備職員		派遣職員		パートタイマー		訪問介護員等		計		施設計	
		R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2
本部事務局	事務職員等	4	4			1	1			2	2			7	7	7	7
老人保健施設	施設長					1	1							1	1	46	45
	事務長	1	1											1	1		
	看護長					1	1							1	1		
	相談員	2	2											2	2		
	事務職員	1	1	1	1									2	2		
	介護支援専門員	1	1											1	1		
	介護職員	12	10	12	13					1 (2)	1 (1)			25 (2)	24 (1)		
	看護職員	5	5	2	2									7	7		
	理学療法士	4	4	1	1									5	5		
	管理栄養士	1	1											1	1		
地域包括支援センター	社会福祉士	1	1											1	1	6	6
	看護師	1	1											1	1		
	介護支援専門員	1	1											1	1		
	相談員			1	1					1	1			2	2		
	事務職員	1	1											1	1		
在宅福祉サービス事業	ソーシャルワーカー	3	3	1	1									4	4	5	5
	看護師													0	0		
	栄養士			(1)	(1)									(1)	(1)		
	事務職員			1	1									1	1		
居宅介護支援事業	管理者	(1)	(1)											(1)	(1)	7	7
	介護支援専門員	3	3	3	2		1							6	6		
	事務職員			1	1									1	1		
訪問介護事業	管理者	(1)												(1)	(1)	49	50
	サービス提供責任者	1	1	2	2									3	3		
	訪問事業責任者			1	1									1	1		
	訪問介護員等											45	46	45	46		
児童支援室	事務職員等	3	3	1	1									4	4	4	4
母子生活支援施設三鷹寮	施設長						1	1						1	1	6	6
	母子支援員	1	1	2	2									3	3		
	少年指導員	1	1											1	1		
	用務員									1	1			1	1		
小計		47	45	29	29	3	5	1	0	5	5	45	46	130	130	130	130

※()は兼務

施設等	職 種	正職員		契約職員		特備職員		派遣職員		パート タイマー		訪問 介護員		計		施設計	
		R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2
三鷹西野 保育園	園長		1					1						1	1	50	49
	保育士	17	14					1	2	20	20			38	36		
	看護師	1	1											1	1		
	栄養士	1	1											1	1		
	調理員				1					6	6			6	7		
	用務員									2	2			2	2		
	事務職員									1	1			1	1		
三鷹ちどり こども園	園長							1	1					1	1	44	40
	保育士	10	10	2	2			1	1	19	16			32	29		
	看護師	1	1											1	1		
	栄養士	1	1											1	1		
	調理員			1	1					4	4			5	5		
	用務員									3	2			3	2		
	事務職員									1	1			1	1		
三鷹駅前 保育園	園長							1	1					1	1	54	49
	保育士	15	14	1	1			1	1	25	21			42	37		
	看護師	1	1											1	1		
	栄養士	1	1											1	1		
	調理員									3	3			3	3		
	用務員									3	3			3	3		
	事務職員			1	1					2	2			3	3		
三鷹南浦西 保育園	園長							1	1					1	1	52	51
	保育士	16	16					1	1	23	22			40	39		
	看護師		1					1						1	1		
	栄養士	1	1											1	1		
	調理員			1	1					5	5			6	6		
	用務員									3	3			3	3		
	事務職員			(1)										(1)	(1)		
三鷹赤とんぼ 保育園	園長							1	1					1	1	73	70
	保育士	18	20	1	1			4	3	29	27			52	51		
	保健師・看護 師	1	1					1	1					2	2		
	栄養士	1	1											1	1		
	調理員			2						8	9			10	9		
	用務員			1	1					4	4			5	5		
	事務職員									2	1			2	1		
小計		85	85	10	9	0	0	15	13	163	152	0	0	273	259	273	259
計		132	130	39	38	3	5	16	13	168	157	45	46	403	389	403	389

※()は兼務

※三鷹市への派遣職員4名（三鷹市立中央保育園、三鷹市立新川保育園）

高齢者福祉部

三鷹市牟礼老人保健施設はなかいどう

令和2年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 最重要課題である在宅復帰及び在宅支援体制の充実

- (1) 利用者一人ひとりの生活行為に沿った理学療法士による個別リハビリテーションを充実させるとともに、生活フロアでの看護職員・介護職員による生活リハビリテーションも積極的に行い、新型コロナウイルス感染予防対策を実施したうえで退所前訪問も行いながら在宅復帰を促進しました。在宅復帰率は過去最高の60.8%でした。
- (2) 在宅復帰後の利用者に、短期入所療養介護や通所リハビリテーションを積極的に提供することで、在宅生活への支援を行いました。在宅復帰後に、当施設の短期入所療養介護や通所リハビリテーションを多くの方が利用しました。また、在宅復帰後も、新型コロナウイルス感染対策を十分に行い、柔軟に再入所を受け入れることで本人や家族の不安を取り除き、在宅生活の継続を支援しました。
- (3) 徹底した感染症対策により、入所者の新型コロナウイルスやインフルエンザの感染は発生しませんでした。
- (4) 在宅復帰後の生活行為向上のため、口腔ケアや排泄動作をはじめ、利用者の生活行為に即した生活動作に対するリハビリテーションを行い、バルンカテーテルの抜去やおむつ使用から布パンツへの変更等、排泄動作の自立促進ができました。
- (5) 脳トレーニング等の認知症リハビリテーションの実施だけでなく、糖尿病や動脈硬化の利用者への食事コントロールや運動によりそれらの疾病を改善することができ、認知症の進行予防にも努めました。その結果、穏やかに施設生活を送れるようになった事や在宅生活を送れる利用者が増えました。

2 災害対策の充実

食料や飲料水の備蓄を計画的に行うとともに、新たに災害マニュアルを策定しました。

3 サービスの質の向上と職員の教育体制の充実

職員が講師となる独自の研修を継続して行うことやコロナ感染症予防対策の実践研修を行い、全職員の資質の向上やリスク管理の改善に努めました。また、情報共有等により多職種連携による個別ケアを充実させました。

4 人材の確保

経験豊富な介護福祉士が9割以上を占める中、若年層の採用が課題でしたが、初任者研修修了者の若い職員を数名採用しました。

※ 入所者の状況等は、別表1～8のとおりです。

別表 1 入所率等の状況

(%)

			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	年計
入 所	1 日 平均 入所数 (人)	R 2	53.4	52.1	52.5	54.5	54.4	52.9	44.6	46.0	45.5	48.4	50.0	50.5	50.4
		R 1	54.0	56.6	56.7	56.6	55.0	53.7	53.5	55.4	57.8	55.2	55.6	53.3	55.3
	平 均 入所率 (%)	R 2	87.6	85.4	86.0	89.4	89.2	86.7	73.2	75.5	74.6	79.3	82.0	82.7	82.6
		R 1	88.6	92.8	93.0	92.8	90.2	88.0	87.7	90.8	94.8	90.5	91.1	87.4	90.6
通 所	1 日 平均 通所数 (人)	R 2	19.4	20.8	24.5	24.3	24.3	23.5	24.9	24.6	24.8	22.4	23.1	23.8	23.4
		R 1	26.1	24.5	24.5	25.0	25.1	25.5	25.2	26.0	25.9	25.1	24.4	21.3	24.9
	平 均 通所率 (%)	R 2	64.8	69.3	81.8	81.0	80.8	78.2	83.0	82.1	82.7	74.7	76.9	79.3	78.0
		R 1	87.1	81.7	81.5	83.5	83.8	84.9	84.0	86.5	86.3	83.7	81.5	71.1	82.9

※入所定員61人（短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護を含む）

※通所定員30人（介護予防通所リハビリテーションを含む）

別表 2 入所率等の推移

(%)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2 年度
平均入所率	93.8	93.2	92.0	90.6	82.6
平均通所率	77.0	78.5	85.7	82.9	78.0

※入所定員61人（短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護を含む）

※通所定員30人（介護予防通所リハビリテーションを含む）

別表 3 平均在所日数の推移

(日)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2 年度
入 所	191.3	220.0	203.2	164.3	190.6
短期入所 療養介護	7.8	7.7	7.9	8.0	8.3

※短期入所療養介護には、介護予防短期入所療養介護を含む

別表 4 入所退所等の状況

(人)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在所者延数 (短期含む)			1,603	1,615	1,574	1,691	1,686	1,587	1,384	1,381	1,411	1,499	1,400	1,564	18,395
入 所	在所者延数		1,355	1,371	1,307	1,409	1,429	1,272	1,071	1,112	1,107	1,213	1,135	1,316	15,097
	新 入 所 者	家庭	2	0	0	7	4	1	2	1	5	6	1	2	31
		介護施設	0	0	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	4
		医療機関	8	4	6	1	4	2	6	2	6	2	2	5	48
		計	10	4	8	8	8	4	8	4	11	8	3	7	83
	退 所 者	家庭	4	6	6	2	7	5	4	4	3	4	1	2	48
		介護施設	0	1	3	0	2	2	1	2	1	0	0	1	13
		医療機関	3	0	1	1	1	3	4	1	4	1	1	2	22
		死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	7	7	10	3	10	10	9	7	8	5	2	5	83
短 期 入 所 療 養 介 護	在所者延数		248	244	267	282	257	315	313	269	304	286	265	248	3,298
	新 入 所 者	家庭	29	29	32	37	30	37	37	34	41	31	29	33	399
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	29	29	32	37	30	37	37	34	41	31	29	33	399
	退 所 者	家庭	29	28	33	34	31	36	34	36	37	32	30	36	396
		その他	2	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	6
		計	31	28	33	35	31	37	34	36	37	33	31	36	402
通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	登録者数		80	82	83	77	79	78	76	73	76	74	72	74	—
	利用者延数		408	374	540	510	485	469	548	468	496	426	415	547	5,686
	利 用 者 数	1時間～ 2時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
		2時間～ 3時間	0	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	—
		3時間～ 4時間	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	—
		4時間～ 6時間	0	0	0	1	2	0	3	1	1	1	1	1	—
		6時間～ 8時間	71	65	81	78	78	75	79	73	78	69	69	72	—
		入浴延数	8	4	2	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0

※短期入所療養介護には、介護予防短期入所療養介護を含む

※通所リハビリテーションには、介護予防通所リハビリテーションを含む

別表 5 入所者介護度別利用状況（構成比）

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	平均 介護度
令和2年度	—	—	13.3%	16.5%	25.5%	29.8%	14.9%	2.76
令和元年度	—	0.1%	13.5%	14.2%	31.4%	27.6%	13.2%	2.77
平成30年度	—	0.1%	14.7%	20.0%	29.6%	22.7%	12.9%	2.66

※短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護を含む

※平均介護度の算出において、要支援1は0.3、要支援2は0.6として計算

別表 6 通所者介護度別利用状況（構成比）

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	平均 介護度
令和2年度	0.6%	8.5%	38.7%	27.1%	13.1%	6.0%	6.0%	1.91
令和元年度	3.4%	8.6%	37.6%	16.8%	20.6%	7.1%	5.9%	1.97
平成30年度	5.4%	10.5%	23.8%	25.5%	20.4%	8.7%	5.7%	2.07

※介護予防通所リハビリテーションを含む

※平均介護度の算出において、要支援1は0.3、要支援2は0.6として計算

別表 7 地区別利用状況

（延べ人数）

地 区	入 所	短期入所療養介護	計
三 鷹 市	95	384	479
武蔵野市	13	15	28
世田谷区	4	3	7
調 布 市	4	1	5
府 中 市	3	0	3
そ の 他	7	3	10
合 計	126	406	532

※短期入所療養介護には、介護予防短期入所療養介護を含む

別表 8 実施行事

(1) 季節行事

(人)

	内 容		参加者数	
			入所	通所
6 月	はなリンピック	紅白玉入れ、ホッケー、ボール送り、大玉転がし等	44	—
9 月	敬老会	行事食、イベント等	50	47
1 2 月	忘年会	行事食、イベント等	45	54
2 月	節分会	豆まき、クイズ、ゲーム等	49	45

(2) はなかいどうの台所（料理教室）

(人)

	献 立		参加者数	
			入所	通所
7 月	和風キーマカレー（2 階）、どら焼き（3 階）		51	—
8 月	抹茶フルーツあんみつ		—	46

(3) その他

	内 容
誕生会	毎月実施、誕生カードの贈呈など

三鷹市井の頭地域包括支援センター

地域包括ケアシステムの構築に向け、中核的な専門機関として、地域の見守り体制の強化、医療をはじめとする専門機関との連携及び、介護支援専門員への支援など、地域における様々なネットワーク作りを展開し、介護予防の推進を図りました。

令和２年度の主な事業実績は、以下のとおりです。

１ 自立支援・介護予防に向けた情報提供と地域課題の検討

平成30年10月からスタートした総合事業については、利用者や事業所への周知や情報交換などを継続して行い適切な運用に努めました。

また、令和２年度はコロナ禍で地域活動の場が休止となったため、居場所を失って虚弱化した高齢者を通所型サービスにつなげるよう支援しました。

自立支援・介護予防に向けた地域包括ケア会議については、コロナ禍の影響で開催には至りませんでした。

２ 介護予防・生活支援サービスの充実

介護予防教室や測定会等の開催は、会場の確保などの問題もあり、実施を見合わせました。地域活動の場も休止又は縮小となる中、密を避けるためにポールウォークなど屋外での活動グループの立ち上げ支援を行いました。

３ 在宅医療・介護連携の推進

令和２年度は新型コロナウイルスの感染症の拡大により、新しい様式による業務の転換が求められました。このような状況下においても、医療と介護関係者が相互理解を深めることができるよう、「新型コロナウイルス感染症による影響と対策について～コロナ禍における連携について考える～」をテーマとしてオンラインにて三鷹市在宅ケアを支える多職種交流会を開催しました。オンラインでも実際に顔が見える形で話し合いを行ったため、切れ目のない連携体制の構築に取り組むことができました。

４ 地域との関係強化と見守り活動の推進

新型コロナウイルス感染症の広がりにより、様々な活動が制約される中、感染対策についての情報を共有するため、民生委員との情報交換会を開催しました。

また、昨年に引き続き令和２年度も杏林大学の学生による地域診断を受け入れ、町会での「防災マップ」作りに協力しました。学生による研究発表は、会場開催にあわせオンラインでも行ったため、幅広い参加を得られるなど住民相互の交流にも役立ちました。新しい様式として、町会主催のオンライン講座にも講師として協力し、地域の高齢者にもオンライン討議に参加していただくことができました。

見守り活動に関しては、電話での安否確認にあわせ介護予防や感染予防等のチラシを

配布するなど感染予防に配慮しながら取り組みました。国の緊急対策に伴うマスクの配付や給付金未請求の高齢者の見守り訪問なども実施し、適切な支援につなぐ機会としました。

「あんしんキーホルダー」については、継続して普及啓発活動を行い外出時の安心に役立つツールとして利用者の登録を促進しました。

※相談状況等については別表のとおりです。

【三鷹市井の頭地域包括支援センター】

別表 1 相談件数

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新 規	R2	26	12	29	51	34	20	21	17	8	9	17	9	253
	R1	9	17	7	19	4	8	11	12	16	14	12	13	142
継 続	R2	455	355	531	524	534	525	561	426	397	464	470	551	5,793
	R1	599	536	509	656	588	497	523	444	569	558	551	548	6,578
合 計	R2	481	367	560	575	568	545	582	443	405	473	487	560	6,046
	R1	608	553	516	675	592	505	534	456	585	572	563	561	6,720
実施日数	R2	25	23	26	25	25	24	27	23	24	23	22	26	293
	R1	24	22	25	26	26	23	26	24	24	23	23	25	291
一日平均	R2	19	16	22	23	23	23	22	19	17	21	22	22	21
	R1	25	25	21	26	23	22	21	19	24	25	24	22	23

別表 2 相談者別件数（1件の相談に対して複数の相談者を含む）

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
区 分													
本 人	125	129	209	240	230	206	218	165	128	135	146	219	2,150
家族・親戚	120	79	139	159	167	131	147	103	114	115	130	148	1,552
介護支援専門員	95	57	92	116	66	66	81	103	53	54	55	64	902
医療機関	14	15	11	18	29	32	22	13	9	32	16	44	255
サービス事業所	125	92	118	63	72	94	121	74	81	83	65	134	1,122
民生・児童委員	1	1	3	0	1	0	2	2	3	2	3	1	19
知人・友人・近隣住民	4	7	12	5	8	7	10	12	15	12	17	2	111
市	26	17	29	32	32	50	52	48	25	51	75	50	487
社会福祉協議会	1	1	1	4	1	9	16	14	4	6	11	15	83
保健所	0	0	0	0	2	0	3	5	2	0	5	0	17
警察	0	1	0	0	1	0	3	2	5	2	1	0	15
後見人・補助人・保佐人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
その他	16	7	6	3	17	14	23	18	7	10	8	23	152
計	527	406	620	640	626	609	698	559	446	502	534	700	6,867

別表 3 相談方法（1件の相談に対して複数の相談方法を含む）

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
区 分														
来 所	19	7	26	63	49	24	26	14	10	11	13	17	279	4.6%
電 話	337	271	425	410	371	351	407	318	294	338	338	434	4,294	70.3%
訪 問	46	41	57	58	105	95	96	88	46	50	67	88	837	13.7%
メール	18	7	7	10	4	9	31	12	11	16	14	20	159	2.6%
F A X	23	15	12	11	7	5	6	3	8	17	8	7	122	2.0%
会議・カンファレンス	2	0	0	0	2	2	2	1	3	4	4	5	25	0.4%
そ の 他	37	33	33	26	27	41	36	45	26	26	26	34	390	6.4%
計	482	374	560	578	565	527	604	481	398	462	470	605	6,106	100.0%

別表4 予防プラン作成件数

(単位: 件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防給付	R2	68	63	66	66	66	69	67	65	74	68	67	66	805
	R1	66	63	66	70	66	65	64	66	69	71	69	71	806
介護予防ケア マネジメント	R2	53	67	68	68	71	70	76	71	70	68	68	63	813
	R1	68	70	73	76	74	79	77	73	77	71	73	70	881
合計	R2	121	130	134	134	137	139	143	136	144	136	135	129	1,618
	R1	134	133	139	146	140	144	141	139	146	142	142	141	1,687

別表5 相談内容

(単位: 件)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予防給付(総合事業)	201	168	196	190	152	142	157	138	123	155	188	183	1,993
介護保険	151	106	178	159	116	144	185	108	108	117	90	165	1,627
その他サービス	39	12	54	58	67	50	69	38	24	88	44	105	648
認知症	14	10	15	7	39	50	19	22	35	29	20	37	297
虐待	10	0	1	1	5	8	0	0	0	1	1	4	31
権利擁護	1	3	4	10	13	10	16	32	8	10	21	32	160
消費者被害	3	2	1	0	0	1	0	0	4	0	0	0	11
住居・経済的問題	25	18	18	22	18	40	56	60	17	32	82	59	447
医療・疾患	56	67	71	53	106	134	82	50	68	100	74	89	950
精神的支援	2	3	7	4	4	5	19	15	11	7	12	3	92
見守り・安否確認	10	11	34	13	66	27	43	62	45	19	33	38	401
家族問題	16	23	14	14	19	7	15	6	35	34	24	39	246
介護者の負担軽減	5	1	3	0	5	4	6	1	12	6	2	13	58
見守りキーホルダー	24	5	59	116	90	54	41	5	13	11	11	9	438
その他	16	26	26	16	16	14	42	25	17	13	7	20	238
計	573	455	681	663	716	690	750	562	520	622	609	796	7,637

別表6 苦情

(単位: 件)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サービス事業所	0	1	1	0	0	0	3	6	0	1	1	1	14
介護支援専門員	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	1	5
市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
包括	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
近隣	2	3	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	7
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	5	5	1	0	1	1	4	8	0	1	1	2	29

【井の頭地域福祉支援センター】

別表 1 相談件数

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	R2	2	1	12	9	11	7	17	10	9	3	10	12	103
	R1	37	29	18	29	23	20	18	32	33	36	29	12	316
継続	R2	323	328	430	351	406	397	510	395	546	462	313	448	4,909
	R1	413	421	452	451	465	253	334	489	488	400	357	287	4,810
合計	R2	325	329	442	360	417	404	527	405	555	465	323	460	5,012
	R1	450	450	470	480	488	273	352	521	521	436	386	299	5,126
実施日数	R2	17	15	16	17	15	16	18	14	16	15	14	18	191
	R1	16	16	16	17	18	14	16	16	16	15	15	16	191
一日平均	R2	19.1	21.9	27.6	21.2	27.8	25.3	29.3	28.9	34.7	31.0	23.1	25.6	26.2
	R1	28.1	28.1	29.4	28.2	27.1	19.5	22.0	32.6	32.6	29.1	25.7	18.7	26.8

別表 2 相談者別件数（1件の相談に対して複数の相談者を含む）

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本人	278	281	344	291	297	347	424	329	490	397	254	406	4,138
家族	27	24	38	28	46	32	41	31	32	28	35	26	388
近隣・知人	10	8	23	13	20	10	31	15	15	15	15	10	185
行政関係者	0	1	3	10	9	4	5	5	5	5	6	6	59
関係機関	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
医療機関・介護事業者等	1	5	9	7	8	1	8	4	4	4	6	1	58
民生・児童委員	2	7	4	6	15	5	4	3	2	3	0	0	51
見守りボランティア	0	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	4
緊急通報その他	7	3	20	5	22	5	13	16	6	12	7	11	127
計	325	329	442	360	417	404	527	405	555	465	323	460	5,012

別表 3 相談方法

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
来所	0	1	44	49	49	38	54	41	27	32	39	42	416	8.3%
訪問	131	207	253	240	246	301	380	294	465	344	200	310	3,371	67.3%
電話	183	107	134	56	101	56	59	54	56	75	77	96	1,054	21.0%
その他	11	14	11	15	21	9	34	16	7	14	7	12	171	3.4%
計	325	329	442	360	417	404	527	405	555	465	323	460	5,012	100%

別表4 緊急通報設置数

(単位: 件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規	R2	1	0	1	0	1	0	2	0	1	0	1	1
	R1	0	0	0	1	0	0	0	0	2	2	1	1
継続	R2	53	52	52	53	53	54	53	55	55	56	54	53
	R1	58	57	55	55	55	54	53	52	50	52	53	53
撤去	R2	2	0	0	0	0	1	0	0	0	2	2	1
	R1	1	2	0	1	1	1	1	2	0	1	1	1
合計	R2	52	52	53	53	54	53	55	55	56	54	53	53
	R1	57	55	55	55	54	53	52	50	52	53	53	53

別表5 相談内容

(単位: 件)

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護・予防・総合事業	10	4	20	10	14	11	15	8	16	6	15	7	136
自治体の福祉サービス	16	0	7	12	49	8	14	1	3	7	6	4	127
地域の福祉サービス	0	0	21	83	20	20	43	27	9	8	11	10	252
保健・医療	0	0	5	4	1	4	5	3	3	1	1	2	29
高齢者虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
権利擁護	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	4
経済問題	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
今後の住まい	0	0	1	2	0	0	3	1	0	0	0	2	9
生きがい(サロン等)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
住居や人への気づき	0	1	15	7	9	4	19	15	7	3	2	6	88
緊急通報システム	12	4	30	12	62	33	22	25	7	31	23	16	277
認知症	0	1	1	4	8	5	1	1	1	1	1	1	25
見守りネットワーク	290	294	316	225	231	305	429	319	499	399	265	412	3,984
その他	19	25	35	19	38	29	17	13	13	9	4	3	224
計	347	329	452	378	432	419	570	413	559	465	328	465	5,157

別表6 会議体への参加件数

(単位: 件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
参加件数	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3

※会議体: 地域の高齢者見守りネットワーク構築のための会議等

在宅福祉サービス事業

三鷹市内にお住まいの方が、住み慣れたまちで自分らしい生活を送るためのお手伝いをする会員制のサービスとして、公的サービスだけでは対応できない福祉ニーズに応えるとともに、在宅の高齢者や障がい者の方々が安心して生活できるよう支援しました。

令和２年度の主な事業実績は、以下のとおりです。

１ 利用者の状況に合わせた相談支援

介護保険サービスは未利用で、家族や親族の支援が受けられない方や、徐々に健康状態が悪化し専門的なサービスが必要と思われる方については、必要に応じて地域包括支援センターに情報提供を行い、介護保険の申請などにつなげました。

また、コロナ禍において、日々のサービス提供の中で得られる情報を地域包括支援センターや介護支援専門員に丁寧に提供し、橋渡しとしての役割を果たしました。

生活支援サービスについては、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響もあり４月以降より利用の縮小もみられましたが、一日でも長く在宅での生活を送ることができるよう、各種サービスの提供を継続し、日々の暮らしを支えました。

２ 食事サービスの充実

食事サービスの利用料については、令和元年度の利用料金の検討を経て令和２年４月から１食８１０円に改定し、収支バランスの安定化を図りました。新型コロナウイルスの感染が心配される１年でしたが、配達員が１件ごとの手指消毒を徹底し、発熱や濃厚接触が疑われる場合には適時使い捨て容器を使用するなど、感染予防に留意した対応を行い、セーフティネットとしての役割を果たしました。

また、低所得者に対する毎日型配食サービスについては、令和３年１月より対象地域が拡大され市内全地域での利用が可能となりました。

３ 三鷹市介護者等の新型コロナウイルス感染に伴うショートステイ事業の実施支援

三鷹市が、旧どんぐり山施設を活用し、令和２年１０月から事業化した「三鷹市介護者等の新型コロナウイルス感染に伴うショートステイ事業」を受託しました。事業の実施にあたっては、三鷹市及び三鷹市内関係事業所と連携し、感染予防対策を徹底しながら、自宅等で介護が困難な高齢者を受け入れ、家族を支援するなど、円滑な事業の運営に努めました。

※ 事業の実績等は別表１～８のとおりです。

【在宅福祉サービス】

別表 1 利用会員の登録状況

① 利用会員世帯数・人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
世帯数	R2	310	308	311	312	311	306	306	293	292	287	277	272	3,585
	R1	328	325	328	328	330	325	332	328	327	319	310	308	3,888
人数	R2	383	378	379	381	379	370	368	353	351	344	334	331	4,351
	R1	406	405	410	409	414	407	413	407	404	394	384	380	4,833

別表 2 協会の登録状況（各月末時点）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	R2	50	61	66	67	67	68	70	70	70	70	70	70
	R1	65	75	80	80	80	81	83	83	83	83	83	83

別表 3 賛助会員の登録状況（各月末時点の累計件数と金額）

① 賛助会員件数（入金累計件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	29	38	41	43	43	43
金額	136,000	167,000	174,000	179,000	179,000	179,000
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	43	43	44	44	44	45
金額	179,000	179,000	182,000	182,000	182,000	192,000

別表４ 生活支援サービス・短時間サービスの状況

① 利用状況

		生活支援サービス				短時間サービス			
		サービス 利用世帯	回数	時間	金額	サービス 利用世帯	回数	時間	金額
4月	R2	39	130	194.75	194,750	6	42	10.50	12,600
	R1	68	248	359.25	359,250	9	92	31.25	37,500
5月	R2	41	136	210.50	210,500	5	38	9.50	11,400
	R1	71	250	375.50	375,500	10	91	30.50	36,600
6月	R2	47	169	262.50	262,500	6	39	9.75	11,700
	R1	61	225	334.75	334,750	10	94	31.25	37,500
7月	R2	52	175	268.00	268,000	6	39	9.75	11,700
	R1	60	235	347.25	347,250	8	84	29.75	35,700
8月	R2	52	173	290.50	290,500	8	42	10.50	12,600
	R1	55	202	299.00	299,000	9	66	21.25	25,500
9月	R2	53	177	268.00	268,000	7	31	7.75	9,300
	R1	68	222	341.75	341,750	8	63	18.50	22,200
10月	R2	54	189	298.50	298,500	7	35	9.25	11,100
	R1	64	218	318.75	318,750	10	69	22.75	27,300
11月	R2	50	150	250.50	250,500	6	33	8.25	9,900
	R1	63	226	353.25	353,250	10	62	20.00	24,000
12月	R2	53	177	288.25	288,250	8	31	8.00	9,600
	R1	61	206	303.25	303,250	9	58	16.75	20,100
1月	R2	42	127	214.50	214,500	4	19	4.75	5,700
	R1	62	182	271.50	271,500	8	43	11.50	13,800
2月	R2	40	113	193.00	193,000	5	20	5.00	6,000
	R1	56	174	254.25	254,250	8	43	10.75	12,900
3月	R2	41	148	228.00	228,000	4	20	5.00	6,000
	R1	50	165	239.75	239,750	9	44	11.75	14,100
計	R2	564	1,864	2,967.00	2,967,000	72	389	98.00	117,600
	R1	739	2,553	3,798.25	3,798,250	108	809	256.00	307,200

別表5 食事サービスの状況

① 配食数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数	月平均
会員利用世帯 〔世帯〕	R2	189	192	190	201	190	211	187	176	183	179	161	177	2,236	186
	R1	199	201	203	209	209	220	201	201	206	206	192	189	2,436	203
日数 〔日〕	R2	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30
	R1	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	31
会員配食数 〔食〕	R2	4,796	4,835	4,524	4,617	4,732	4,594	4,658	4,281	4,402	4,111	3,650	4,148	53,348	4,446
	R1	4,824	4,826	4,699	5,006	4,984	4,860	5,039	4,754	4,927	4,737	4,418	4,777	57,851	4,821
会員食数 〔一日あたり〕	R2	160	156	151	149	153	153	150	143	142	133	130	134	146	—
	R1	161	156	157	161	161	162	163	158	159	153	152	154	158	—
毎日型世帯 〔世帯〕	R2	9	9	9	8	7	7	6	5	5	6	11	11	93	8
	R1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	1
毎日型配食数 〔食〕	R2	257	265	262	201	177	152	140	131	143	149	285	342	2,504	209
	R1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	276	276	23
合計配食数 〔食〕	R2	5,053	5,100	4,786	4,818	4,909	4,746	4,798	4,412	4,545	4,260	3,935	4,490	55,852	4,654
	R1	4,824	4,826	4,699	5,006	4,984	4,860	5,039	4,754	4,927	4,737	4,418	5,053	58,127	4,844

② 安否確認の状況

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
不在による安否の確認	12	22	12	13	17	28	20	26	21	17	15	14	217
転倒者の発見	2	0	0	0	1	0	0	0	2	2	0	0	7
体調不良者の発見 (うち119番対応)	4 (0)	0 (0)	9 (1)	4 (0)	1 (0)	3 (0)	3 (0)	2 (0)	2 (0)	2 (0)	0 (0)	2 (0)	32 (0)
徘徊者の発見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生活環境の異常発見	1	1	0	8	6	4	1	2	5	0	2	5	35
その他	34	8	19	11	18	10	12	22	23	12	20	24	213
合計	53	31	40	36	43	45	36	52	53	33	37	45	504

別表6 緊急通報サービスの状況

(世帯)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
世帯数	R2	41	41	41	41	41	41	40	40	41	42	44	494
	R1	41	40	40	41	41	41	40	42	42	41	41	491

別表7 相談者の内訳

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
本人・親族	190	132	197	208	195	183	144	118	189	166	127	139	1,988
福祉関係者	175	145	179	144	214	155	132	124	169	191	122	107	1,857
機関(市・病院など)	15	10	8	5	2	7	5	4	1	25	19	16	117
協力会員	167	144	182	197	224	174	164	153	143	212	78	93	1,931
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他(業者など)	93	95	124	62	86	63	56	61	92	99	103	96	1,030
合計	640	526	690	616	721	582	501	460	594	693	449	451	6,923

別表8 相談の方法

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
来所	35	29	39	36	42	31	23	21	41	51	33	16	397
訪問	15	20	27	38	35	37	25	23	30	21	15	29	315
電話	404	290	404	406	419	329	303	303	356	411	253	267	4,145
文書(FAX、メール)	83	86	98	68	123	104	76	53	86	123	58	66	1,024
その他	79	71	83	48	57	44	43	46	71	64	76	49	731
合計	616	496	651	596	676	545	470	446	584	670	435	427	6,612

居宅介護支援事業

要介護者が、心身状況や生活環境などに応じて、可能な限り在宅で自立した日常生活を営むことができるよう、利用者や家族の立場を尊重した支援を行いました。

令和２年度の主な事業実績は、以下のとおりです。

１ 地域づくりの一員としての取り組み

地域包括支援センターと密な連携を図りながら、地域資源の情報を継続的に収集し、総合事業も含めその人らしさに寄り添ったケアマネジメントを行いました。

また、特定事業所加算の算定要件である、近隣の居宅介護支援事業所と共同した事例検討会については、コロナ禍の影響により書面開催としましたが、地域の弁護士の協力を得て、市内４事業所とともに個人情報保護法についての基礎知識や法解釈のほかケアマネジメントへのつなげ方を学ぶ機会としました。

２ 多職種連携の体制強化

切れ目のない医療と介護サービスの提供に向けて、「三鷹市ICTによる多職種ネットワーク構築事業」に引き続き参加しました。感染予防対策としてZOOM等の通信機能を活用し、医療機関や他事業所との情報共有及び連携を進めました。

また、コロナ禍においては、かかりつけ医や三鷹市在宅医療・介護連携支援窓口「連携窓口みたか」と連携を密にとりながら、必要に応じて三鷹市介護者等の新型コロナウイルス感染に伴うショートステイ事業の利用やサービス調整につなげ、家族も含めた支援に取り組みしました。

３ サービス提供体制の維持

支援困難ケースなど頻回な対応が必要となるケースについては定期的に行っている会議にて担当以外の職員にも情報を共有し、事業所全体でケースに関わり日々のサービスが滞りなく提供できるように体制を整えました。状況によっては保険者や地域包括支援センター等他関係機関と連携を密に図りながら対応しました。

特定事業所加算については、令和２年度も特定事業所加算Ⅰを維持することができました。支援困難ケースや中重度者を積極的に受け入れるよう努めましたが、特定事業所加算Ⅰを維持することは容易ではなく体制を整えることに苦慮しました。令和２年度も各種研修の受講や他居宅介護支援事業所との共同事例検討会の実施等を通して、幅広い視野での支援に取り組みしました。

※ ケアプラン作成件数等は、別表１～４のとおりです。

【居宅介護支援事業所】

別表1 ケアプラン作成件数(要介護)(単位:件)

		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
4月	R2	63	34	31	17	21	166
	R1	61	40	32	27	16	176
5月	R2	63	38	30	18	21	170
	R1	59	38	30	26	16	169
6月	R2	65	38	32	18	21	174
	R1	62	35	33	25	18	173
7月	R2	66	36	32	19	21	174
	R1	65	32	36	25	18	176
8月	R2	62	35	35	20	22	174
	R1	63	29	33	23	16	164
9月	R2	60	34	33	21	22	170
	R1	63	30	33	22	16	164
10月	R2	69	33	33	21	21	177
	R1	66	30	31	23	17	167
11月	R2	71	34	35	19	20	179
	R1	69	30	30	23	18	170
12月	R2	72	34	36	17	22	181
	R1	70	34	26	23	17	170
1月	R2	73	35	38	13	22	181
	R1	65	34	28	20	17	164
2月	R2	74	36	37	13	22	182
	R1	63	35	29	19	19	165
3月	R2	73	36	37	16	22	184
	R1	61	32	31	18	20	162
合 計	R2	811	423	409	212	257	2,112
	R1	767	399	372	274	208	2,020
構成比	R2	40.1%	20.9%	20.2%	10.5%	8.3%	100.0%
	R1	38.0%	19.8%	18.4%	13.6%	10.2%	100.0%

別表2 介護予防ケアプラン受託件数(単位:件)

	介護予防ケア マネジメント	介護予防 給付	合 計
4月	10	7	17
5月	10	7	17
6月	9	8	17
7月	10	8	18
8月	10	7	17
9月	12	5	17
10月	12	4	16
11月	11	5	16
12月	10	5	15
1月	9	3	12
2月	9	3	12
3月	10	2	12
合 計	122	64	186

※R1年度は259件

別表3 介護予防ケアプラン利用者数(単位:件)

	事業対象者	要支援1	要支援2	合 計
4月	1	6	10	17
5月	1	6	10	17
6月	2	7	8	17
7月	2	8	8	18
8月	2	6	9	17
9月	1	7	9	17
10月	1	8	7	16
11月	1	7	8	16
12月	1	7	7	15
1月	1	5	6	12
2月	1	5	6	12
3月	0	5	7	12
合 計	14	77	95	186

別表4 介護保険要介護認定調査件数 (単位:件)

		三鷹市	他区市町村	合 計
要介護 認定調査	R2	0	0	0
	R1	30	0	30

ヘルパーステーションはなかいどう

利用者の意思及び人格を尊重し、住み慣れた自宅で健やかに暮らし続けられるよう利用者の自立支援に努めました。

また、地域福祉の一層の充実に貢献できるよう、より幅広いサービスを提供する体制の整備及びサービス調整の要であるサービス提供責任者の育成に取り組みました。

令和２年度の主な事業実績は、以下のとおりです。

１ 介護予防・日常生活支援総合事業への取り組み

介護予防・日常生活支援総合事業については、訪問事業責任者が中心となり、関係事業所へ丁寧な働きかけを継続し、円滑な事業運営に努めました。

また、令和２年度に新規登録した７名のみたかふれあい支援員のうち、６名がサービス提供につながり新たな地域の担い手となりました。

２ 役割に応じた研修体制の充実

医療・介護の連携を重視し、チームケアの一員としての役割を果たすため、感染防護具の着脱など感染予防対策を中心とした研修を少人数に分けて開催しました。

「ウイルスを持ち込まない・やりとりしない・持ち出さない」ケアを事業所全体で取り組み、コロナ禍においてもヘルパー等が安心してサービスを担えるよう丁寧な支援と情報連携を行いました。

また、昨年度に引き続き４名のみたかふれあい支援員が、三鷹市の介護職員初任者研修課程等研修費補助事業を利用し、ステップアップを図り活躍の幅を広げました。

３ 安定したサービス提供体制への取り組み

令和２年度も、安定したサービス提供を可能とするため、サービス提供責任者が登録ヘルパーとともに定期的なサービス提供を積極的に担いました。朝礼では、詳細なサービス状況や日々の気づきを共有し、急なサービス変更時の円滑な対応につなげました。また、発熱や体調変化があった際には、短時間でのケアを心掛けるため、２人体制など柔軟なサービス提供調整を行いました。

※事業の実績等は別表１～５のとおりです。

【ヘルパーステーションはなかいどう】

別表 1 サービス区分別提供状況（要介護）※みなし第二号被保険者の人数が含まれる。自費のみサービスは含まれない。

		利用者数 (人)	身体		身体生活		生活		計	
			回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
4 月	R2	70	360	254.1	232	263.5	189	158.3	781	675.9
	R1	67	375	259.5	202	234.6	145	122.5	722	616.6
5 月	R2	62	230	160.5	239	271.7	166	137.9	635	570.1
	R1	70	385	260.0	274	314.5	172	140.5	831	715.0
6 月	R2	69	358	248.0	265	308.0	193	161.8	816	717.8
	R1	70	342	228.5	263	302.5	161	127.5	766	658.5
7 月	R2	71	386	257.0	298	348.5	198	160.9	882	766.4
	R1	72	346	233.5	300	339.1	187	150.1	833	722.7
8 月	R2	68	349	229.0	288	335.7	178	148.3	815	713.0
	R1	67	358	239.5	216	246.7	173	138.5	747	624.7
9 月	R2	66	353	232.5	298	342.5	189	155.0	840	730.0
	R1	70	329	340.0	227	262.5	162	125.3	718	727.8
10月	R2	61	363	236.5	260	307.5	170	143.0	793	687.0
	R1	75	374	264.0	279	313.5	194	149.1	847	726.6
11月	R2	62	328	217.5	214	257.0	143	125.3	685	599.8
	R1	69	346	238.5	242	274.0	179	145.0	767	657.5
12月	R2	67	430	286.0	260	314.0	173	158.3	863	758.3
	R1	67	437	288.5	231	260.0	200	163.0	868	711.5
1 月	R2	65	352	228.8	225	278.5	150	128.7	727	636.0
	R1	65	397	264.5	249	279.7	209	177.3	855	721.5
2 月	R2	65	347	228.3	226	274.3	164	148.0	737	650.6
	R1	69	372	249.3	231	264.0	199	168.5	802	681.8
3 月	R2	69	419	282.0	272	327.0	190	166.3	881	775.3
	R1	70	495	340.6	284	324.0	187	161.5	966	826.1
合計	R2	795	4,275	2,860.2	3,077	3,628.2	2,103	1,791.8	9,455	8,280.1
	R1	831	4,556	3,206.4	2,998	3,415.1	2,168	1,768.8	9,722	8,390.3

別表２ サービス区分別提供状況（総合事業：旧国基準） ※自費のみサービスは含まれない。

		利用者数 (人)	訪問型サービスⅠ		訪問型サービスⅡ		訪問型サービスⅢ		計	
			回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
4月	R2	14	24	21.0	38	38.5	0	0.0	62	59.5
	R1	14	28	23.5	42	40.7	14	14.0	84	78.2
5月	R2	14	33	33.0	36	34.0	13	13.0	82	80.0
	R1	10	13	11.0	41	40.3	13	13.0	67	64.3
6月	R2	19	40	40.0	75	70.5	13	13.0	128	123.5
	R1	13	16	13.0	42	41.0	12	12.0	70	66.0
7月	R2	20	40	37.5	77	71.5	2	2.0	119	111.0
	R1	10	9	8.5	56	54.8	13	13.0	78	76.3
8月	R2	16	36	35.0	57	53.3	0	0.0	93	88.3
	R1	10	7	7.0	51	50.8	12	12.0	70	69.8
9月	R2	17	36	34.0	57	53.5	0	0.0	93	87.5
	R1	10	9	8.8	59	58.0	0	0.0	68	66.8
10月	R2	16	32	30.0	71	65.9	0	0.0	103	95.9
	R1	11	13	13.0	66	65.8	0	0.0	79	78.8
11月	R2	18	31	29.0	70	66.3	0	0.0	101	95.3
	R1	9	9	9.0	47	46.7	0	0.0	56	55.7
12月	R2	18	36	33.5	72	68.8	0	0.0	108	102.3
	R1	11	12	12.0	47	45.5	0	0.0	59	57.5
1月	R2	16	34	32.0	53	50.3	0	0.0	87	82.3
	R1	13	19	19.0	49	47.0	0	0.0	68	66.0
2月	R2	17	43	37.3	47	45.3	0	0.0	90	82.6
	R1	13	20	20.0	43	41.5	12	12.0	75	73.5
3月	R2	19	51	45.3	55	53.3	0	0.0	106	98.6
	R1	14	27	27.0	67	63.0	0	0.0	94	90.0
合計	R2	204	436	407.6	708	671.1	28	28.0	1,172	1,106.7
	R1	138	182	171.8	610	595.1	76	76.0	868	842.9

別表3 サービス区分別提供状況（総合事業：市基準） ※自費のみサービスは含まれない。

		利用者数 (人)	有資格者		ふれあい支援員		計	
			回数	時間	回数	時間	回数	時間
4月	R2	42	115	97.00	57	56.0	172	153.00
	R1	36	63	52.00	81	75.7	144	127.70
5月	R2	42	93	77.00	60	59.0	153	136.00
	R1	41	65	53.50	89	84.0	154	137.50
6月	R2	41	107	88.20	81	79.8	188	168.00
	R1	46	67	52.80	107	101.8	174	154.55
7月	R2	45	119	100.75	71	70.0	190	170.75
	R1	50	78	61.00	142	129.8	220	190.80
8月	R2	46	107	90.25	87	86.0	194	176.25
	R1	50	84	64.30	124	118.8	208	183.05
9月	R2	44	81	68.50	100	99.0	181	167.50
	R1	54	93	68.50	123	115.5	216	184.00
10月	R2	46	99	81.25	84	83.1	183	164.33
	R1	53	110	84.00	122	116.8	232	200.75
11月	R2	45	103	86.00	72	68.3	175	154.25
	R1	51	95	74.25	112	106.8	207	181.05
12月	R2	43	117	100.20	54	50.0	171	150.20
	R1	54	86	66.70	125	120.5	211	187.20
1月	R2	42	96	81.00	77	70.3	173	151.30
	R1	48	84	66.80	109	105.8	193	172.60
2月	R2	44	112	96.00	75	68.0	187	164.00
	R1	42	83	66.30	97	93.0	180	159.30
3月	R2	43	124	106.70	85	76.8	209	183.50
	R1	45	119	98.70	82	80.3	201	179.00
合計	R2	523	1,273	1,072.85	903	866.2	2,176	1,939.08
	R1	570	1,027	808.85	1,313	1,248.7	2,340	2,057.50

別表 4 介護度別利用者数 ※自費のみの利用者は含まれない。みなし第二号被保険者、月遅れ請求の人数は含まれる。

(単位：人)

		事業対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
4 月	R2	8	25	23	27	21	12	6	4	126
	R1	8	21	21	31	19	7	6	4	117
5 月	R2	9	24	23	25	19	10	4	4	118
	R1	9	20	22	32	19	7	8	4	121
6 月	R2	8	25	27	25	21	11	8	4	129
	R1	12	25	22	31	19	7	8	5	129
7 月	R2	9	25	31	26	20	12	9	4	136
	R1	12	28	20	35	18	8	7	4	132
8 月	R2	9	24	29	24	21	11	8	4	130
	R1	13	27	20	33	16	9	4	5	127
9 月	R2	8	24	29	25	20	9	8	4	127
	R1	14	27	23	32	16	10	7	5	134
10月	R2	10	23	29	22	18	9	8	4	123
	R1	14	26	24	35	19	10	7	4	139
11月	R2	10	24	29	23	18	9	8	4	125
	R1	14	25	21	33	17	9	6	4	129
12月	R2	9	24	28	27	17	10	9	4	128
	R1	12	27	26	30	19	9	7	2	132
1 月	R2	11	21	26	27	18	9	8	3	123
	R1	12	24	25	28	20	11	4	2	126
2 月	R2	11	24	27	24	19	10	6	5	126
	R1	10	23	22	31	20	10	5	3	124
3 月	R2	11	24	28	26	18	14	5	5	131
	R1	11	23	25	30	19	11	5	5	129
合計	R2	113	287	329	301	230	126	87	49	1,522
	R1	141	296	271	381	221	108	74	47	1,539
構成比	R2	7.4%	18.9%	21.6%	19.8%	15.1%	8.3%	5.7%	3.2%	100.0%
	R1	9.2%	19.2%	17.6%	24.8%	14.4%	0.0%	4.8%	3.1%	100.0%

別表 5 ヘルパーの状況 (R2年度末現在) (単位：人)

区 分	人 員
サービス提供責任者	3
訪問事業責任者	1
介護福祉士	15
ヘルパー 1 級	1
ヘルパー 2 級	11
ふれあい支援員	18
合 計	49

児童福祉部

児童支援室

事業団が運営する児童福祉施設（母子生活支援施設、公私連携型保育園及びこども園）を統括し、各施設における企画・調整や保育園・こども園に係る運営費の請求事務等を行い、安定的な運営と収支バランスを踏まえた健全経営を推進しました。

令和2年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 医療的ケア児の受け入れ

今年度より三鷹南浦西保育園及び三鷹赤とんぼ保育園にて、医療的ケア児各1名の保育を開始しました。導尿等の医療的ケアについては、訪問看護事業所と委託契約を締結し、毎日2～3回の定時に看護師の派遣を受けて行いました。2園では、保育体制を整備するとともに訪問看護師と連携し、安全への配慮に努めました。

2 保育環境等の整備

施設・設備の老朽化等への対応など各施設の維持管理を行うとともに、園児の安全の確保と良好な保育環境の整備を計画的に進めました。

竣工から12年が経過した三鷹西野保育園では、外壁補修や防水などの大規模修繕工事を実施しました。また、園児の安全に配慮し、1階廊下の床材をクッション性のあるシートに張替えました。

三鷹ちどりこども園では、エントランスホールにエアコンを設置し、園児に快適な保育環境を保障するとともに送迎時の保護者にとっても良好な環境となりました。また、エアコンを設置したことで、新型コロナウイルス感染防止のための密を避けるスペースとしてもエントランスホールを有効活用することができました。

三鷹赤とんぼ保育園では、野菜の栽培や収穫体験、調理活動など食への関心を高める取り組みを行うため、幼児園庭に畑を作りました。

3 認定こども園の見直し

幼稚園タイプ園児（4歳児・5歳児）の定員割れが続いている三鷹ちどりこども園において運営検討委員会を立ち上げ、定員の見直しなど運営形態の変更について検討を行いました。令和3年度では、園児数の実情に応じて幼稚園タイプ4歳児の定員を15名から10名に変更することとし、引き続き三鷹市とも連携し、運営検討員委員会にて今後の方向性をまとめます。

4 新型コロナウイルス感染症への対応

昨年度末から感染が広がった新型コロナウイルス感染症への対応として、保育園・こ

ども園では、家庭保育の依頼や一時保育及び親子ひろばの休止・利用制限などを行い、感染拡大防止に努めました。家庭保育に協力していただいたご家庭に対しては、保育料または食費の減免措置を行いました。

職員については、感染防止に向けた健康管理等を徹底し、妊娠中の職員、公共交通機関を利用する職員への配慮や保育体制を確保した上での出勤抑制も行いました。また、子の臨時休校・休園時や出勤抑制時においては、自宅待機による職務免除等の措置を行い、給与面での配慮も行いました。

各施設では、日常のこまめな消毒作業や換気を徹底するとともに、密を避ける保育、行事等の中止・縮小、園児の送り迎えを含めた園内の立ち入り制限などの対策を行い、職員、園児とも幸いに感染者は発生しませんでした。

三鷹市立母子生活支援施設三鷹寮

今年度は、新型コロナウイルス感染症防止のための衛生対策を行いながら、利用者が心身ともに安定して暮らせるよう安全で安心できる施設づくりに努め、就労、子育て、生活全般において、自立支援計画に基づき利用者の自立を促進しました。

また、子どもの健やかな成長への支援を行いました。

令和2年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 自立の促進

(1) 就労等の支援

就労やステップアップのための転職を目指す利用者に、求人情報の収集や情報提供等を行うとともに、ハローワークと連携し、就労支援プログラムの利用支援を行いました。また、病児保育等子育てサービスの利用支援を行うことで、就労の安定を図りました。

(2) 家計支援

生活を再建するため、家計面談や債務整理支援を行うとともに、フードバンクや各種手当・助成金等の受給支援を行いました。

(3) 生活・養育支援

母親の体調や個々の状況に応じて養育負担の軽減を図るため、子の保育園等へ送迎、補助保育、食事、入浴等の生活支援を行いました。また、関係機関と連携して養育支援ヘルパーの利用など生活・養育面での支援を行いました。

母親が入院した際は、三鷹市子育て支援課と連携し、子どもの支援体制を整えました。

(4) 住居支援

都営住宅等の情報提供を行い、申込みの斡旋などを行いました。転居する際の各種手続きの代行や助言、荷物整理、電化製品の取り付けなど、円滑に転居ができるよう支援を行いました。今年度は、都営住宅へ2世帯、民間アパート等へ3世帯が転居しました。

2 心身の安定に向けた支援

(1) 心理相談の実施

精神的辛さや不安、生きづらさを抱えた母子に対し、臨床心理士（非常勤）による心理相談を毎月実施し、母子の不安を軽減しました。令和2年度は、延べ83名（母45

名、子38名)が心理相談を受けました。

(2) 精神面の支援

母子ともに精神的な安定が図れるよう声かけや面談を通した傾聴・助言等を行うとともに、不安を抱える方には行政機関等での相談や諸手続き、体調不良時の病院などへ同行し、精神面を支えながら必要な支援を行いました。

また、課題を抱える子については、子ども家庭支援センター、児童相談所等の関係機関と連携し、定期的に面談を行い、子どもの成長発達段階に応じた精神面の支援をきめ細かく行いました。

3 子どもの健やかな成長への支援

(1) 学習支援

学習習慣が身につく、成績が向上するよう学習支援を行いました。受験対象児童に対しては、集中して勉強ができるよう学習場所の提供を行いました。緊急事態宣言時の休校の際には、オンライン授業の環境整備について支援を行いました。

高学年児童や中高生については、三鷹市生活困窮者自立相談支援事業・学習支援プログラムを継続して利用できるよう支援し、費用負担がなく塾へ通うことができました。また、奨学金制度の情報提供や申請支援を行いました。

(2) 豊かな経験への支援

新型コロナウイルス感染防止対策を講じた環境の中で、母親以外の大人と関わる機会を持ち、心の成長や社会性などが育つよう支援をしました。また、親子で季節行事を楽しめる機会として、その行事に因んだ食べ物やお花などを提供しました。

(3) 健全育成支援

日常のコミュニケーションや遊びを通じて、それぞれの児童の成長発達段階に応じた生活習慣や社会性が身につくよう支援しました。また、課題がある子については、三鷹市子ども家庭支援センターや学校等の関係機関と連携し、子どもの登校支援体制を整えました。

4 退所後支援（アフターケア）の充実

地域で生活する退所家庭が安定した生活を継続できるよう、退所後支援計画に基づき、生活、就労、健康、養育等の相談・支援や関係機関との連絡調整を行いました。退所から数年経過した方への支援も行いました。

※ 入所者の状況等は、別表1～6のとおりです。

別表 1 在所者数の状況

(単位：人)

月	認可 世帯数	入所 世帯数	退所 世帯数	在所世帯数 (内管外受託)	在所者数					
					母	就学前	小学生	中学生	高校生 その他	計
4月	世帯 15	世帯 0	世帯 2	世帯 10 (0)	10	7	4	2	4	27
5月	15	1	0	11 (0)	11	7	5	2	4	29
6月	15	0	1	10 (0)	10	7	5	1	3	26
7月	15	0	0	10 (0)	10	7	5	1	3	26
8月	15	2	0	12 (0)	12	9	7	1	3	32
9月	15	0	0	12 (0)	12	9	7	1	3	32
10月	15	1	1	12 (0)	12	9	6	1	3	31
11月	15	0	0	12 (0)	12	9	6	1	3	31
12月	15	1	0	13 (0)	13	9	8	2	3	35
1月	15	0	0	13 (0)	13	9	8	2	3	35
2月	15	1	0	14 (0)	14	10	9	2	3	38
3月	15	0	1	13 (0)	13	7	9	2	3	34
平均	—	—	—	11.8 (0)	11.8	8.3	6.6	1.5	3.2	31.3

※在所世帯数、在所者数は、各月とも末日現在

別表 2 在所期間の状況

(単位：世帯)

1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3年以上	計
6	6	1	0	13

※令和3年3月31日現在の在所者の状況

別表 3 心理相談件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
母	5	4	3	4	2	4	4	4	3	5	3	4	45
児童	1	3	2	4	2	4	1	4	2	5	4	6	38
計	6	7	5	8	4	8	5	8	5	10	7	10	83

別表 4 支援内容及び件数

(単位：件)

支 援 内 容	件 数
就労に関する支援（資格取得・スキルアップ等含む）	71
金銭・債務に関する支援	33
生活に関する支援	848
健康に関する支援（心理相談等含む）	166
住宅に関する支援	95
子育てに関する支援（一時預かり・病児保育等含む）	908
教育に関する支援	239
その他	220
計	2,580

別表 5 母親からの相談内容及び件数

(単位：件)

支 援 内 容	件 数
就労課題	29
子どもの養育課題（行動課題含む）	58
健康課題（精神的課題含む）	33
住宅課題	26
金銭課題	18
対人関係課題	21
子どもの健康・進学・就労課題	19
その他	23
計	227

別表6 主な年間行事等実績

(単位：人)

月	行 事 内 容				避難訓練
	母 子	参加 人数	児 童	参加 人数	参加人数 (職員等含)
4月	施設集会	11			18
5月	※こどもの日行事 母の日行事	11 11			16
6月	※健康診断・相談	14			15
7月			七夕行事	10	15
8月					11
9月	※健康診断・相談	17			14
10月					16
11月	母親行事 (アロマセラピー・マッサージ)	6			13
12月	※健康診断・相談	17			9
1月			お正月行事	3	4
2月	※節分行事	14			12
3月	※ひなまつり行事 ※健康診断・相談	13 15			16

〔定期面談〕 各世帯の自立支援計画に基づき年2回の定期面談を行いました。

〔児童面談〕 各児童の児童支援計画に基づき年2回の児童面談を行いました。

※印は母子合同行事

※納涼会、お楽しみ会、児童行事、児童集会は新型コロナウイルス感染防止のため中止としました。

三鷹西野保育園

今年度は、新型コロナウイルス感染症の発生による例年とは異なる環境下で、より一層職員一人ひとりの仕事に対する意識を高め、職員間の連携を深めながら安定した保育の継続と質の向上に努めました。

就学前の乳幼児期は、人間が「生きていくための力」の基礎をつくる大切な時期です。心も体も健やかに成長できる保育を心がけるとともに、「自分で考え行動する子ども」を重点目標において、保育園での様々な体験や遊びを充実させる保育を展開しました。

令和2年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

子ども一人ひとりの発達を大切にしながら、子ども達の興味・関心・遊びを通して各年齢に必要な力を育てるために、その特性に応じた保育を行いました。

0歳児は、身近な大人との愛着関係をもとに、五感を使った様々な遊びの中で興味・関心の芽を育て、1歳児では、安心できる大人の見守りの中で、見る・触れる・探索するなど、身近な環境に自ら関わろうとすることを大事にしました。2歳児は、「やってみたい」「やってみよう」の気持ちを十分に出しながら周りの大人や友だちと関わる楽しさを知り、3歳児では、自分の好きな遊びを通して友だちと関わる時期なので、遊びの中でたくさんの発見を大切にする保育を心がけました。4歳児は、自分の好きな遊びをじっくりと楽しむ中で、友だちと思いを出し合ったり、経験したことや感じたことなどを様々な方法で表現したりすることを大切にしました。最年長の5歳児は、「仲間と相談し協力する中で、十分に自己発揮する。」ということクラス目標に掲げ、一つの目標に向かい、自分の考えや思いを出し合いながら力を合わせて活動し、達成感や充実感をみんなで味わえるよう意識して保育を行いました。

2 保育園の環境づくり

密にならない環境設定を心がけ、子どもたちが夢中になって遊びこめるよう、室内・園庭ともに安全で子どもたちが自発的に遊べる環境の整備に取り組みました。園庭については、限られたスペースの中で子どもたちが十分に遊べるよう時間や場所を分け、各年齢に応じた遊びが広がるような遊具の設定などの工夫を行いました。室内については、各クラスの年齢の発達や興味に合わせた玩具を用意し、それぞれの子どもが好きなものを自由に選んで遊べるような環境づくりや集中して遊びこめるコーナー設定を心がけました。また、4、5歳になり創作活動が盛んに行えるよう「やってみたい」「やってみ

よう」の気持ちを乳幼児期から育むための環境づくりも行いました。

3 地域に根ざした運営と世代を超えた交流

- (1) 在宅で子育てをしている家庭に対して、保育園の専門性を活かし、一時保育、園庭開放を実施しました。親子で遊べる「かめのこひろば」、行事への招待等は、新型コロナウイルス感染症予防のため実施を見送りました。
- (2) 小学校等との連携では、学年だよりと園だよりの交換や年3回行われる幼・保・小・学童との連携地区連絡会に参加しながら情報共有を行いました。が、小学校訪問等の交流は限定的なものとなりました。
- (3) 世代間交流についても感染症対策のため、高齢者との交流などは中止となり、実習生の受け入れのみとなりました。
- (4) 毎月屋外掲示板に、園で行っている手遊びや手作りおもちゃの紹介などを掲示し、在宅での子育て家庭に情報提供を行いました。

4 安全・安心への取り組み

- (1) 子どもが自分の命を大切にすることや、自分自身で身を守り、健康でいるための健康教育を保育と保健の連携を取りながら行いました。
- (2) 例年三鷹警察署や三鷹消防署と連携して行っている防犯・防災に対する園児への教育・訓練は、職員が実施しました。
- (3) 「緊急時配信メール」のテスト配信、「災害伝言ダイヤル」の体験を実施しました。

5 職員の資質向上

- (1) 今年度は、園内研修の実施は少なくなりましたが、研修後の振り返りをグループワークなどで話し合い、自分たちの保育につなげていく機会を作りました。
- (2) 日々の保育の中で気づいた課題について、会議の持ち方を工夫し、一人ひとりが自分で考え、発信できる機会をつくり、保育の質の維持・向上に努めました。
- (3) 今年度の保育目標・園の課題を踏まえた保育実践の園内研修を行いました。
- (4) 事業団保育園・こども園5園で、テーマ別交流会「遊びの中の学びを考える」を実施し、ワークや情報交換を行いました。幼稚園見学や保育交流は実施できませんでした。
- (5) 事業団保育園・こども園5園で、事業団園の今後を見据え、リーダー層研修を実施し、リーダー層職員の資質の向上を図りました。

※主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表のとおりです。

別表 1 主な年間行事实績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4 月	入園式※	避難訓練（火災・図上） 災害伝言ダイヤル体験
5 月		避難訓練（火災）
6 月	歯の衛生週間	避難訓練（火災） 緊急時メール配信訓練
7 月	七夕	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験 緊急時メール配信訓練
8 月		避難訓練（火災）
9 月	お月見団子	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
10月	運動会※ 保育園見学会（個別）	総合防災訓練 緊急時メール配信訓練 災害伝言ダイヤル体験
11月	保育園見学会（個別） 徒歩遠足（4、5歳児） 芋煮会	避難訓練（火災） 防犯訓練
12月	こども劇場※ 歯磨き指導（3～5歳児） クリスマス会	避難訓練（地震）
1 月	ごっこあそび	避難訓練（地震） 緊急時メール配信訓練
2 月	節分集会 お別れ遠足（5歳児）	避難訓練（地震）
3 月	ひな祭り集会 お別れ散歩（4、5歳児） お別れ会、卒園式※	避難訓練（火災）
＜定期的な行事＞ 誕生会		
＜随時行事＞ 個人面談（希望者と5歳児）、新入園児説明会、調理保育、健康教育 小学校との交流		
＜健診等＞ 身体測定、嘱託医による健康診断、各科健診（歯科、眼科、耳鼻科）、視力検査 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	9	10	12	22	25	25	103	—	—
4月	9	10	12	21	19	25	96	23	25
5月	9	10	12	21	20	25	97	1	0
6月	9	10	12	21	20	25	97	0	0
7月	8	10	12	21	20	25	96	0	1
8月	9	10	12	21	20	25	97	2	1
9月	9	10	12	21	20	25	97	0	0
10月	9	10	12	22	20	24	97	1	1
11月	9	10	12	22	20	25	98	1	0
12月	9	10	12	22	20	25	98	0	0
1月	9	10	12	22	20	25	98	0	0
2月	9	10	12	22	20	25	98	0	0
3月	9	10	12	22	20	25	98	0	0

2 一時保育事業の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	0歳児	1・2歳児	3歳児以上
4月(R2)	5	0	2	3
(R1)	73	6	55	12
5月(R2)	0	0	0	0
(R1)	64	4	48	12
6月(R2)	8	0	8	0
(R1)	61	5	50	6
7月(R2)	24	6	14	4
(R1)	68	9	54	5
8月(R2)	15	8	7	0
(R1)	71	14	46	11
9月(R2)	47	17	28	2
(R1)	72	12	34	26
10月(R2)	60	4	54	2
(R1)	87	13	49	25
11月(R2)	66	3	55	8
(R1)	94	26	42	26
12月(R2)	86	17	52	17
(R1)	114	32	51	31
1月(R2)	42	6	29	7
(R1)	106	13	47	46
2月(R2)	63	12	36	15
(R1)	109	17	57	35
3月(R2)	71	10	38	23
(R1)	63	2	39	22
合計(R2)	487	83	323	81
(R1)	982	153	572	257

三鷹ちどりこども園

今年度は、新型コロナウイルス感染症の発生により緊急事態宣言から始まり、宣言解除後も様々な保育活動の変更を余儀なくされました。年度当初は登園自粛のため登園人数も少数で、異年齢でのかかわりは深まるものの、各年齢での遊びの保障は例年とは全く違うものとなりました。3か月遅れでの保育開始後も、集団で密にならないよう保育活動を工夫し、保護者参加行事については、中止や開催クラス・参加人数の限定、クラス別開催など様々な変化を求められました。そのような状況でも日々試行錯誤を重ねながら、幼児期では小学校教育とのつながりを視野に入れ、幼児期の終わりまでに育ってほしい資質と能力の基礎となる力の育成に努め、乳児期では幼児期の土台となる育ちを大切に、受容的で応答的な保育を心がけることで、子ども一人ひとりの健やかな成長に努めました。

令和2年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

- (1) 「発達を捉えた遊びを考える～こころも からだも うごかして～」をテーマに、職員間での研修・実践に力を入れました。本来ならば園児を交えながらの研修を実施する予定が職員のみでの研修となりましたが、鉄棒の運動研修では、子どもたちの成長に合わせた活動の目安や介助の仕方を習得し、実践に活かすとともに活動の目安表を作成しました。造形研修では、自分たちで体感した技法を実践に取り入れるなど、職員の資質の向上と保育内容の充実に努めました。
- (2) 子どもたちが主体的に生活し、自ら遊びを展開していけるような環境作りのため、例年参考にさせていただいている子ども園への見学が中止となりましたが、職員同士で各クラスの子どもの様子や保育士の関わり方等について意見交換を行い、豊かな発想と資質の向上に取り組みしました。

2 安全対策の強化

- (1) 今年度より玄関を終日施錠するとともに、保護者の方には利用者証の提示を徹底していただき、日々の安全対策を強化しました。
- (2) 三鷹市交通安全指導員や三鷹警察署ふれあいポリスを招き、年長児への安全教育を実施しました。

3 認定こども園の専門性を保護者、地域へ提供する取り組みについて

- (1) 感染症対策のため、送迎時などの保護者の園舎内立ち入り制限や保護者会、懇談会などを中止したことにより、保護者からは、子どもたちの保育の様子が見られなくな

り、保育の内容が分かりづらいとのご意見をいただきました。そのため、事務室前ガラス面や正面玄関などを活用し、今日のできごとや写真を使ったお知らせ、作品展示などを行いました。また、年度最後の懇談会に代わる資料配布では、子どもたちの様子を多くの写真で紹介し、より保育内容や子どもの成長が伝わるような工夫を行いました。

(2) 地域開放事業では、11月から再開した園庭開放以外は一年を通して中止となりました。

(3) 近隣小学校や中学校との交流を持つことも難しい一年になりましたが、年度末には三鷹市立第四中学校の教育支援学級の皆さんから春の花のプランターを寄贈していただきました。

4 職員の資質向上

(1) オンライン研修の受講により、職員が向上心を持って保育に臨めるような機会を設けました。秋以降には、研修系の職員が主体となって研修会議や講師を招いての研修に取り組みました。

(2) 公開保育は実施できませんでしたが、職員同士で保育を確認し合う研修会を実施し、自分自身の保育を振り返る良い機会となりました。

5 保育アンケートの実施

三鷹市による利用者アンケートや園の保育アンケートを実施し、保護者の皆様からのご意見を園運営に反映できるよう取り組みました。今年は感染症対策で例年通りの活動ができませんでしたが、おおむね満足しているとの回答をいただきました。

※ 主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表のとおりです。

別表 1 主な年間行事实績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4 月	入園式※ 進級を祝う会	避難訓練（地震・図上）
5 月		避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
6 月		避難訓練（地震） 緊急時メール配信訓練 災害伝言ダイヤル体験
7 月	プール開き 七夕の会、三鷹野菜の日	避難訓練（地震）
8 月	お祭りあそび、プール納め	避難訓練（地震）
9 月		総合防災訓練 緊急時メール配信訓練
10月	元気いっぱいからだを動かそうの日※ 徒歩遠足（3～5歳児）	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験 緊急時メール配信訓練
11月	芋煮会、だしの話（5歳児） 三鷹野菜の日	避難訓練（水害・地震）
12月	にじのステージ（4、5歳児）※ お茶会（5歳児） おたのしみ会	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
1 月	お正月あそびの会	避難訓練（地震）
2 月	節分の会、おわかれ遠足（5歳児） お茶会（5歳児）	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
3 月	ひな祭りの会、お別れ会 カレーパーティ 卒園式※	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
<定期的な行事> 交通安全教室、健康教育、食育活動		
<随時行事> 個人面談（希望者のみ）、保育参観（希望者のみ）、入園説明会		
<健診等> 身体測定、嘱託医による健康診断、各科健診（歯科、眼科） 視力検査、新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

(1) 保育園児

年齢等 利用月	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	5	8	15	15	15	58	—	—
4月	5	8	15	15	15	58	16	16
5月	5	8	15	15	15	58	0	0
6月	5	8	15	15	15	58	0	0
7月	5	8	15	15	15	58	0	0
8月	5	8	15	15	15	58	0	0
9月	5	8	15	15	15	58	0	0
10月	5	8	14	15	15	57	0	1
11月	5	8	15	15	15	58	1	0
12月	5	8	15	15	15	58	0	0
1月	5	8	15	15	15	58	0	0
2月	5	8	15	15	15	58	0	0
3月	5	8	15	15	15	58	0	0

(2) 幼稚園タイプ園児

年齢等 利用月	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	15	15	30	—	—
4月	9	10	19	9	15
5月	9	9	18	0	1
6月	9	9	18	0	0
7月	9	9	18	0	0
8月	9	9	18	0	0
9月	11	9	20	2	0
10月	12	9	21	1	0
11月	12	9	21	0	0
12月	12	9	21	0	0
1月	12	10	22	1	0
2月	12	10	22	0	0
3月	12	10	22	0	0

(3) こども園合計[(1)+(2)]

計	入園児数	退園児数
88	—	—
77	25	31
76	0	1
76	0	0
76	0	0
76	0	0
78	2	0
78	1	1
79	1	0
79	0	0
80	1	0
80	0	0
80	0	0

(4) 預かり保育の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	4時間未満	4時間以上
4月(R2)	45	23	22
(R1)	269	104	165
5月(R2)	26	4	22
(R1)	273	112	161
6月(R2)	157	72	85
(R1)	317	149	168
7月(R2)	254	118	136
(R1)	338	160	178
8月(R2)	210	92	118
(R1)	251	102	149
9月(R2)	243	82	161
(R1)	342	167	175
10月(R2)	283	82	201
(R1)	365	150	215
11月(R2)	270	100	170
(R1)	347	169	178
12月(R2)	302	139	163
(R1)	346	146	200
1月(R2)	285	116	169
(R1)	334	147	187
2月(R2)	275	109	166
(H1)	327	148	179
3月(R2)	342	133	209
(R1)	326	168	158
合計(R2)	2,692	1,070	1,622
(R1)	3,835	1,722	2,113

三鷹駅前保育園

「～自分が好き みんなが好き～ 共に育ち合おう 笑顔いっぱい 三鷹駅前保育園」をキャッチフレーズとし、安心できる居場所としての保育園、保護者や地域から信頼される保育園を目指し、4事業の運営を行いました。また、保育所保育指針に基づき、人としての基礎を作る大切な乳児期に自己肯定感や人への信頼を育み、子どもたち一人ひとりの生まれながらに持っている力が、保育者との安心した関わりの中で順調に成長発達していくよう、質の高い乳児保育の実践に取り組みました。

令和2年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

(1) 保育士の相互的なかかわりを土台に、人への信頼を育み、子どもが様々な人と出会い、関わり、心を通わせながら成長していけるよう、一人ひとりへの丁寧な関わりに重点を置いて保育の実践に取り組みました。また、毎月の職員会議では、月ごとの指導計画を話し合う中で各クラスから全体に相談したい内容を話し合う時間を設けることで、全職員がすべての子どもたちに関わり、子どもの育ちを援助することを意識しました。

(2) 子ども一人ひとりの発達を理解し、子どもたちの「自分で」という主体性を大切に、各年齢において育てたい力を職員間で共有、意識し、日々の保育に活かしました。

今年度は「子どもの生活～育ちを支える関わり方（食事と着脱）」を重点テーマとし、園内研修では発達に合った食事の形態から食べさせるポイントを学び、実践に活かすことができました。また、着脱に関しては、園全体で話し合い、大切にしたいポイントを共有し、子どもたちへのより良い援助に繋がりました。

(3) 日課の散歩や食育、健康教育など生活や遊びの中で五感を存分に使い、心や体で感じる体験をすることで感性を育むことを意識して保育を行いました。季節の行事等は新型コロナウイルス感染症対策に留意しながら日常の保育の中で子どもたちが楽しめるよう工夫して行いました。

(4) 今年度は感染症対策のため、保護者会、クラス懇談会を開催できませんでしたが、レジュメやクラスごとに子どもたちの様子を伝える掲示を工夫し、保護者からは一年間を振り返っての言葉を集め、その内容を保護者に配布、共有することで保育園の様子が伝わるように努めました。また、今年度もその日の保育の様子を保護者にタイムリーに伝える「今日の一枚」の掲示を継続しました。

2 近隣保育園との交流

- (1) 感染症対策のため限定的ではありましたが、近隣保育園に遊びに行かせていただき、安全で安心して遊べる環境の中で、子どもの育ちにあった遊びの提供を行うことができました。
- (2) 3歳児になると全員が近隣の保育園へ移行するため、子どもたちが円滑に移行できるよう、ていねいに引き継ぎを行いました。

3 地域子育て支援の充実

安心して利用してできるよう感染症対策を工夫しながら地域の子育て支援の拠点としてニーズに合ったサービスの提供に努め、子ども家庭支援センターとも連携しながら支援活動の充実を図りました。

4 危機管理体制の強化

- (1) 地震や火災の避難訓練では、毎月の訓練のほかに保育士全員が当番時の訓練を行い、パート職員を含めた役割分担の再確認とシミュレーションを行いました。また、タウンプラザビル内の他施設と連携を図りながら居住棟からの出火を想定した訓練を行い、ビル全体で緊急対応について確認しました。
- (2) けいれんや誤食などへの対応、また日曜祝日での緊急対応など、様々な緊急時の対応について計画的に勉強会を行い、危機管理体制の強化に努めました。
- (3) 夏のプール遊び時の安全対策や熱中症予防対策、感染症予防対策など、様々な視点から危機管理意識を高める取り組みを行いました。

5 安定した園運営の継続

- (1) 安心して子どもを預けられるよう、また育児のパートナーとして専門性を発揮し、子どもの育ちを支えていけるよう、保護者との連携を大切にし、園だよりや玄関掲示等により保育の取り組みや情報などを伝える工夫を行いました。
- (2) 今年度は三鷹市指導検査を受検しました。また、自己評価や保護者へのアンケートを実施し、評価や意見を園運営や保育実践に反映させました。
- (3) 園内研修や派遣研修を実施し、人材育成に努めました。また、研修後の報告やグループワークを行うことで学びを深め、日々の保育実践に繋げました。
- (4) 事業団5園合同で全体研修や階層別研修を実施し、職員の資質の向上を図りました。また、テーマ別交流会を実施し、「遊びの中の学びを考える」をテーマとして学びを深めました。リーダー会、保健部会、栄養士部会では、専門性の向上と業務の円滑化を図りました。

※主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表のとおりです

別表 1 主な年間行事实績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4 月	入園式※	避難訓練（地震・図上）
5 月		避難訓練（火災） 緊急時メール配信訓練 災害伝言ダイヤル体験
6 月		総合防災訓練（地震・火災） 災害伝言ダイヤル体験 防犯訓練 緊急時メール配信訓練
7 月	夏まつりごっこ 七夕、プール開き	避難訓練（火災） 水難訓練
8 月	プール納め	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
9 月		総合防災訓練（地震・火災） 災害伝言ダイヤル体験 緊急時メール配信訓練
10月	親子ふれあいデー※	避難訓練（火災） タウンプラザビル合同防災訓練 災害伝言ダイヤル体験 緊急時メール配信訓練
11月		避難訓練（火災）
12月	クリスマス会	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
1 月	お正月あそび	避難訓練（地震）、防犯訓練 緊急時メール配信訓練
2 月	節分集会	避難訓練（火災） タウンプラザビル合同避難訓練 災害伝言ダイヤル体験
3 月	ひなまつり集会 お別れ散歩（2歳児） お別れ会※	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
〈定期的な行事〉 誕生会		
〈随時行事〉 食育・健康教育、個人面談、入園説明会		
〈健診等〉 身体測定、嘱託医による定期健診、各科健診（歯科、眼科、耳鼻科） 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	0歳児	1歳児	2歳児	計	入園児数	退園児数
定員	7	13	15	35	—	—
4月	7	13	14	34	16	17
5月	7	13	14	34	0	0
6月	7	13	14	34	0	0
7月	7	13	14	34	0	0
8月	7	13	14	34	0	0
9月	7	13	14	34	0	0
10月	7	13	14	34	0	0
11月	7	13	14	34	1	1
12月	7	13	14	34	0	0
1月	7	13	14	34	0	0
2月	7	13	13	33	0	1
3月	7	13	14	34	1	0

2 トワイライト事業の利用状況

利用月	利用人数 (R2)	利用人数 (R1)
4月	24	96
5月	34	125
6月	57	88
7月	76	119
8月	71	91
9月	85	71
10月	80	92
11月	101	94
12月	95	100
1月	54	79
2月	65	96
3月	59	47
合計	801	1,098

3 一時保育事業の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	0歳児	1・2歳児	3歳児以上
4月(R2)	84	4	35	45
(R1)	394	65	217	112
5月(R2)	24	0	15	9
(R1)	292	52	196	44
6月(R2)	126	10	76	40
(R1)	382	78	233	71
7月(R2)	199	11	114	74
(R1)	426	132	208	86
8月(R2)	206	18	112	76
(R1)	437	117	206	114
9月(R2)	232	52	138	42
(R1)	391	137	197	57
10月(R2)	341	106	177	58
(R1)	447	168	211	68
11月(R2)	316	110	162	44
(R1)	447	180	205	62
12月(R2)	333	104	174	55
(R1)	483	203	208	72
1月(R2)	233	76	122	35
(R1)	445	192	186	67
2月(R2)	227	82	122	23
(H1)	429	209	176	44
3月(R2)	369	138	169	62
(R1)	340	177	125	38
合計(R2)	2,690	711	1,416	563
(R1)	4,913	1,710	2,368	835

4 親子ひろば事業参加者実績

利用月	親	子ども	計
4月(R2)	0	0	0
(R1)	341	329	670
5月(R2)	0	0	0
(R1)	299	299	598
6月(R2)	28	29	57
(R1)	392	385	777
7月(R2)	120	128	248
(R1)	451	433	884
8月(R2)	133	140	273
(R1)	347	347	694
9月(R2)	144	152	296
(R1)	462	464	926
10月(R2)	171	193	364
(R1)	455	464	919
11月(R2)	144	165	309
(R1)	468	484	952
12月(R2)	129	145	274
(R1)	391	395	786
1月(R2)	106	116	222
(R1)	409	414	823
2月(R2)	131	133	264
(H1)	426	428	854
3月(R2)	136	140	276
(R1)	0	0	0
合計(R2)	1,242	1,341	2,583
(R1)	4,441	4,442	8,883

三鷹南浦西保育園

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、今年度は保護者、地域の方々との交流は予定通りに実施はできませんでしたが、昨年度に引き続き「あ～おもしろかった！をたくさん見つけよう」というテーマを掲げ、子どもたちが主体的に遊びこめるよう、創造性や社会性を育めるような保育環境の充実を図り、自己肯定感や人への信頼を育み、いきいきと子どもが輝く保育園、保護者・地域に信頼される保育園を目指して取り組みました。

令和２年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

１ 保育内容の充実

- (1) 大人との安定した関係の中で信頼関係を育み、子どもの主体性を尊重できる保育を心掛けました。乳児期のふれあい遊びの大切さを保護者にも伝え、資料等の配布など情報提供に努めました。
- (2) １年を通じて自然と触れ合う経験や、興味関心が持てるような活動に取り組みました。
- (3) 体を動かすことやイメージしたものを体で表現することを楽しむ活動として「運動あそび」「リズムあそび」の充実に努めました。
- (4) 噛む力を育む献立「カミカミメニュー」の継続や、子どもたちが栽培、収穫した野菜を給食に取り入れ、子どもたちの「食」への関心に結びました。また「栄養だより」などで保護者に食事に関する様々な情報提供を行いました。
- (5) 心と体の「健康」への関心が広がるよう健康教育を行いました。今年度は特に手洗い・ガラガラうがいの仕方、命のお話など、発達や時期に合わせて丁寧に健康教育を行いました。
- (6) 障がいのある子どもを受け入れ、三鷹市子ども発達支援センターの訪問支援事業や巡回指導など他機関とも連携をとりながら保育を進めました。子どもたちが一緒に生活する中で、年齢に応じて、お互いを尊重し、友だち関係を築きつつ共に育ってきました。

２ 保育園の環境づくり

園庭の人工芝化や砂場の拡大・増設により、子どもたちが思い切り砂や水遊びを広範囲で楽しめるようになり、遊びの充実に繋がりました。また、園庭環境プロジェクトのメンバーが中心となって、遊具や片付け方などの整備を進めました。

３ 地域子育て支援の充実と世代を超えた交流

- (1) 親子で遊べる「あそびましょ」等は感染症対策のため中止となりましたが、出前保

育として担当職員が「あそびとおしゃべりの会」に参加しました。

- (2) 小学校等との連携では、幼・保・小・学童との連携地区連絡会は開催できませんでしたが、電話での情報交換や配布物の交換を行いました。
- (3) 高齢者及び障がい者の施設との交流や、中学生の職場体験、ボランティアの受け入れは中止となりました。

4 地域防災・防犯力の構築

災害や犯罪に備え、様々な状況を想定した避難訓練、防犯訓練を行いました。

5 情報発信の充実

園運営や保育内容、危機管理、行事などについて、玄関のホットニュースやクラスごとの掲示版に写真を多くするなど、わかりやすい内容に工夫して情報提供を行いました。

6 医療的ケア児の受け入れ

2歳児クラスにて医療的ケア児（導尿・与薬を必要とする子ども）を受け入れ、保育にあたっては、保健担当、担任を中心に訪問看護師との連携や安全への配慮、専門知識の習得に努めました。

※ 主な年間行事实績及び在園児等の状況は、別表のとおりです。

別表 1 主な年間行事实績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4 月	入園の日※ こどもの日集会	避難訓練（火災・地震・図上） 防犯訓練
5 月		避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
6 月	虫歯予防の日	避難訓練（地震） 防犯訓練 緊急時メール配信訓練 災害伝言ダイヤル体験
7 月	七夕 夏まつりごっこ プール開き	避難訓練（火災） 緊急時メール配信訓練
8 月	プール納め	避難訓練（火災） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
9 月		総合防災訓練（火災・地震） 緊急時メール配信訓練
10 月	幼児運動会ごっこ 徒歩遠足（3 歳児、4・5 歳児）	避難訓練（地震） 防犯訓練 緊急時メール配信訓練
11 月		避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
12 月	なかよしこども会 おたのしみ会	避難訓練（地震） 防犯訓練
1 月	お正月あそび	避難訓練（火災） 防犯訓練
2 月	節分の日 お店屋さんごっこ	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
3 月	ひなまつりの日 お別れ遠足、お別れ会 卒園式※	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験 防犯訓練
<定期的な行事> 誕生会、健康教育、交通安全指導、調理保育		
<随時行事> 個人面談（希望者と 5 歳児）、入園説明会		
<健診等> 身体測定、嘱託医による定期健診、各科健診（歯科、眼科、耳鼻科） 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	20	24	25	25	25	119	—	—
4月	20	24	24	23	25	116	26	28
5月	20	24	24	24	25	117	1	0
6月	20	24	24	24	25	117	0	0
7月	20	24	24	24	25	117	0	0
8月	20	23	24	24	25	116	0	1
9月	20	23	24	24	25	116	0	0
10月	20	24	24	24	25	117	1	0
11月	20	24	24	24	25	117	0	0
12月	20	24	24	25	25	118	1	0
1月	20	24	24	25	25	118	0	0
2月	20	24	24	25	25	118	0	0
3月	20	24	24	25	25	118	0	0

三鷹赤とんぼ保育園

「あそぼう つながろう！ “好き” がいっぱい 赤とんぼ保育園」をキャッチフレーズに掲げ、子どもと保護者と職員、地域とのつながりを大切にする保育園、遊びを大切にして地域とともに歩む保育園を目指し、日々の実践を積み重ねました。また、新型コロナウイルス感染予防に努めながら、豊かな自然あふれる環境の中でのびのびと過ごし、子どもの持っている力を信じ、人としての基礎を作る大切な乳幼児期の保育を実践しました。

令和2年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実と安全な保育環境の整備

- (1) 大人との安定した関係の中で信頼関係を育み、表現する喜びやその芽生えが育つよう援助し、気づいたことや、感じたことが豊かな感性や学びの力につながる保育を目指し、実践してきました。感染予防のため行事や保育内容を変更しましたが、創造性や社会性を育む遊びの環境を整備し、運動面や情緒面の発達を促してきました。また、健康教育の充実に努め、例年と内容を変更し、子どもたちが感染予防の意識を持って行動できるように取り組みました。
- (2) 今年度の重点テーマを「みつきたい やってみたい ～あそびの充実～」とし、年齢ごとに目指す姿を確認しながら保育に取り組み、子どもたちの心と体を育ててきました。また、今年度の保育や重点テーマについて、園だよりや掲示等で、保育士の意図や子どもたちにどのような学びがあったのかを保護者にお知らせし、子どもの育ちや保育への想いを共有しました。
- (3) 遊びの充実とともに保育中の事故防止に向けた保育環境の見直しを行い、「あそびのレシピ」を作成しました。
- (4) 食育の一環として、幼児園庭に畑を設置しました。今後も幼児クラスを中心に地域農家の協力を得ながら食育活動に取り組みます。また、0歳から5歳児までそれぞれの年齢に合わせた食育活動を行い、食に対する関心を高める取り組みを行いました。
- (5) 小学校へ円滑に移行できるよう、就学までの育ちを意識した働きかけを年長児中心に行いました。職員全員が就学時までに育てたい姿を意識し、乳幼児期の保育の充実を図りました。また、幼・保・小・学童との連携地区連絡会を通じて小学校との連携に努めました。
- (6) 事業団5園合同研修、園内研修、オンライン研修、テーマ別交流会などで職員一人ひとりの資質の向上を図りました。職員ごとに個別研修計画を策定し、その実践と振り返りを行いました。

2 幼児園庭の環境づくり

幼児園庭の環境の充実のため、今年度は畑を設置しました。今後も引き続き子どもたちが安心して自発的に遊べる環境づくりに取り組みます。

3 地域子育て支援の充実

例年とは異なる形となりましたが、在宅で子育てをしている家庭に対して、保育園の専門性を活かし、一時保育、出前保育、園庭開放などで地域子育て支援を行いました。

一時保育については、感染対策により利用者は減少しましたが、ニーズに合ったより良いサービスの提供に努めました。

4 組織力の向上に向けた取り組み

子どもたちの健やかな成長や利用者のニーズに応えるため、組織力を高め、保育の質の継承・継続と効率的な運営を推進しました。

5 医療的ケア児の受け入れ

訪問看護師との連携や安全への配慮、専門知識の習得などを行いながら、クラスの中で子どもの成長を支援できるように、保育士を1対1で配置するなど保育体制を整えました。

※主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表のとおりです。

別表 1 主な年間行事实績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4	入園進級式※	避難訓練（地震・凶上）
5		避難訓練（火災）
6	赤とんぼまつり	総合防災訓練 災害伝言ダイヤル体験
7	七夕集会 プール開き	避難訓練（地震・水害）
8	プール納め	避難訓練（地震） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
9		総合防災訓練 緊急時メール配信訓練 災害伝言ダイヤル体験 防犯訓練
10	親子運動会（4、5歳児） 徒歩遠足（4、5歳児）	避難訓練（地震） 防犯訓練
11	徒歩遠足（3歳児）	避難訓練（火災） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
12	赤とんぼ劇場（4、5歳児） お楽しみ会	避難訓練（地震） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
1	お正月あそび お別れ徒歩遠足（5歳児） 歯科衛生についての話	防災訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
2	節分	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
3	ひな祭り お別れ会、進級式 卒園式※（5歳児）	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験 防犯訓練
<定期的な行事> 誕生会、健康教育、交通安全指導（5歳児）		
<随時行事> 新入園児説明会		
<健診等> 嘱託医による健康診断、身体測定、各科健診（歯科、耳鼻科）、視力検査 新入園児の健診、面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	12	20	24	25	25	25	131	—	—
4月	11	21	24	25	25	24	130	27	26
5月	12	21	24	25	25	24	131	1	0
6月	12	21	24	25	25	24	131	0	0
7月	12	21	23	25	25	24	130	0	1
8月	12	21	23	25	24	24	129	0	1
9月	12	21	23	25	23	23	127	0	2
10月	12	21	23	25	23	23	127	0	0
11月	12	21	24	25	23	23	128	1	0
12月	12	21	24	25	23	23	128	0	0
1月	12	21	24	25	23	24	129	1	0
2月	12	21	24	25	23	24	129	0	0
3月	12	21	24	25	23	24	129	0	0

2 一時保育事業の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	0歳児	1・2歳児	3歳児以上
4月(R2)	16	0	8	8
(R1)	127	18	103	6
5月(R2)	0	0	0	0
(R1)	120	16	95	9
6月(R2)	22	0	20	2
(R1)	118	11	94	13
7月(R2)	29	3	25	1
(R1)	150	27	109	14
8月(R2)	50	5	27	18
(R1)	121	13	73	35
9月(R2)	85	23	49	13
(R1)	133	22	96	15
10月(R2)	138	29	81	28
(R1)	175	34	121	20
11月(R2)	124	11	95	18
(R1)	184	29	129	26
12月(R2)	154	30	104	20
(R1)	170	26	110	34
1月(R2)	123	29	83	11
(R1)	155	14	97	44
2月(R2)	100	22	67	11
(H1)	151	10	98	43
3月(R2)	131	19	76	36
(R1)	97	10	41	46
合計(R2)	972	171	635	166
(R1)	1,701	230	1,166	305